



枝川小だより

やればできる
自分で考え、行動し、
決める場面を多く設定しよう

令和8(2026)年が始まりました。今年の干支は「丙午(ひのえうま)」、馬は大地をしっかりと踏みしめ、一步一步前へ進む生き物です。歩みの中で力を蓄え、経験を重ねながら成長していきます。私たちも日々の学びを大切に、周囲と力を合わせながら、着実に前進していきたいと考えています。

本年も子供たち全員が笑顔で元気に学校生活を送れるよう教職員一同、精一杯取り組んでまいります。

さて、1月1日付けて転入生(2年生女子)があり、全校児童は18人になりました。友達が増えたことを、子供たちもたいへん喜んでいました。早く学校生活に慣れ、楽しく過ごしてほしいと思います。

新年の願いを込めて ～ 校内書き初め会 ～

1月8日(木)の3校時、校内書き初め会を行いました。新しい年のスタートにふさわしく、教室は静かな緊張感に包まれ、子供たちは自分の願いや決意を文字に表しながら、落ち着いた雰囲気の中で丁寧に筆を進めていました。課題は、2年生「元気なあいさつ」、3年生「友だち」、4年生「明るい心」、5年生「新しい風」、6年生「将来の夢」でした。友達と励まし合いながら集中して取り組む姿から、新年への思いを新たにすることができました。

できあがった作品は、一文字一文字からそれぞれの個性が感じられる出来栄でした。なお、作品を16日(金)までの期間、本校昇降口に掲示しています。お迎え等で来校する機会に、ぜひご覧ください。



地域の歴史を調べたい ～ 3・4年総合的な学習の時間 校外学習 ～

12月15日(月)の2・3校時、3・4年生が総合的な学習の時間に校外学習を行いました。テーマ「地域の歴史を調べよう」のもと、今回、学区内にある「十王堂地蔵尊」と「赤城神社」を訪れて、その歴史について調べました。家の近くにあってもじっくり見たことのなかった地蔵尊や、以前はお祭りで子ども神輿を担いでいたものの、新型コロナウイルス流行以降、関わりが少なくなってしまった赤城神社は、子どもたちにとって新鮮に映ったようです。「あの石碑には何と書いてあったのだろう」「なぜ、あの場所にあるのだろう」など、新たな疑問がたくさん生まれました。

今後、地域の歴史に詳しい枝川自治会長の川又様をゲストティーチャーとしてお招きし、お話を伺ったり、再度フィールドワークを行ったりしながら、学習をさらに深めていく予定です。



おいしく健康に ～5・6年生 調理実習～

12月22日(月)の1・2校時に、5・6年生が家庭科の調理実習を行いました。この授業は食育の学習も兼ねて、ゲストティーチャーとして勝田第二中学校の栄養教諭・大和田先生をお招きしました。

5年生は、ご飯とみそ汁、6年生はハムや卵を使ったおかずをそれぞれ作りました。栄養のバランスや調理の工夫について学びながら、友達と協力して意欲的に取り組む姿が見られました。

2・3・4年生を対象にした大和田先生による食育の授業は、来月実施する予定で計画しております。

